



障害者検診



障害者 検診とは



- ☐ 身体機能や生活機能が維持できているか不安がある
- ☐ 二次障害の予防を目的に身体の機能をチェックしたい
- ☐ 身体の障害について相談したいが、どこに相談すればよいか分からない

身体機能（筋力、関節の動き、歩行速度等）を**評価**し、身体状況に関するお悩みに対して、リハビリテーション科専門医・リハビリテーション専門職等がアドバイスをを行います。

対象者

1. 県内で在宅生活をしている方
2. 身体障害者手帳（**肢体不自由**）を所持している18歳以上の方
3. 当センター及び他病院・施設で**継続的なリハビリを受けていない方**
4. 上記1～3以外で、当センター医師が必要と認めた方

期間・ 内容



【実施期間】

令和6年度は6月から11月まで

【内 容】

1. 受付：郵送された問診票と質問用紙を受付に提出します。
2. 問診、評価・計測：身長、体重、血圧、**筋力**、関節の動き、歩く速さ、ADL（日常生活動作）を計測・評価します。併せて、問診票等の内容を確認します。
3. 医療相談：リハビリテーション科専門医が検診結果をお伝えし、個々に応じます。

◇所要時間は全部で2時間程度です。

◇手足の太さを計測するため、**肘上10cm・膝上15cmまで捲くれる服装**でお越しください。

【会 場】

まなウエルみやぎ(宮城県リハビリテーション支援センター)
宮城県名取市美田園2丁目1番地4

【費 用】

無料

※診察を希望された場合は保険診療(**有料**)での対応となります。

検診の様子

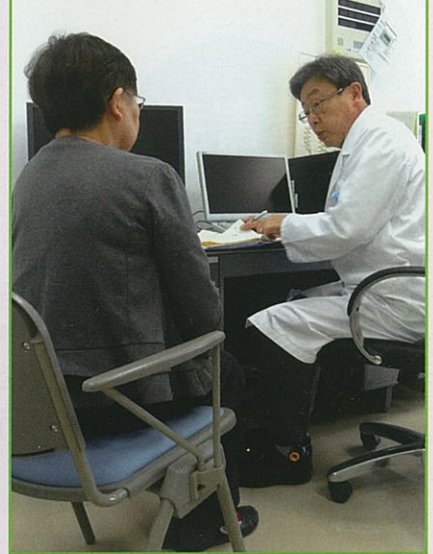
1. 受付



2. 問診、評価・計測



3. 医療相談



【お申込み方法】 予約制・先着順です。電話でお申込みください。

【お申込み・お問合せ】

宮城県リハビリテーション支援センター クリニック班

TEL:022-784-3592 FAX:022-784-3593



【会場までの地図】

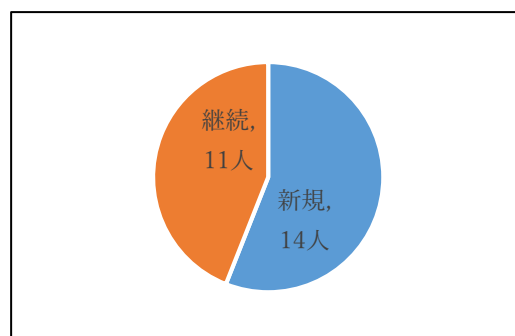


令和6年度 障害者検診事業 まとめ

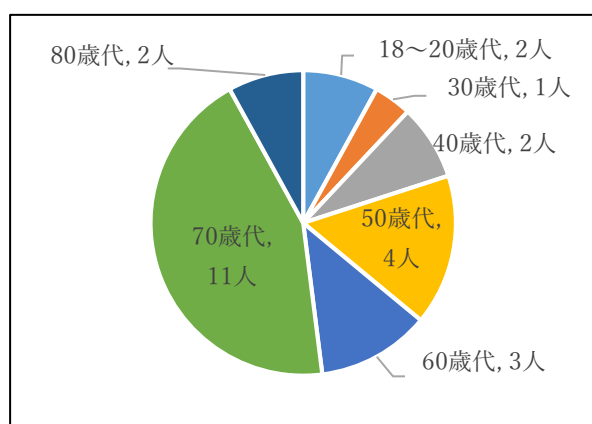
○ 実施状況

会場	実施回数	受検者数
リハビリテーション 支援センター	6回	18人
大崎	1回	4人
気仙沼	1回	3人
計	8回	25人

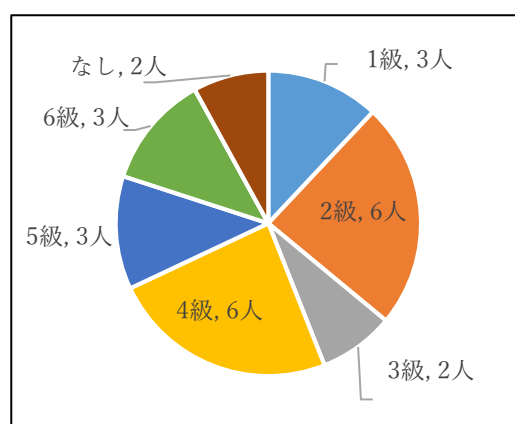
○ 受検状況（新規・継続別）



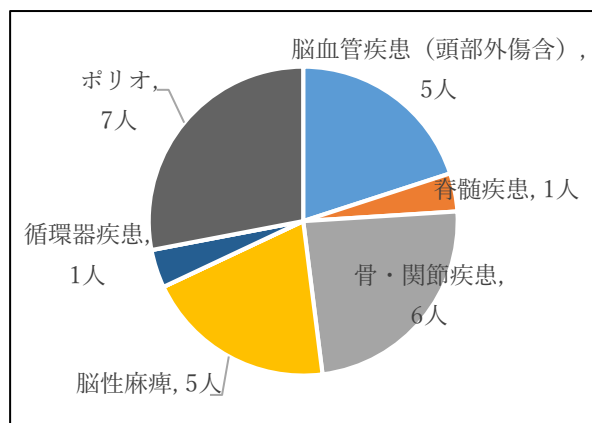
○ 年齢構成



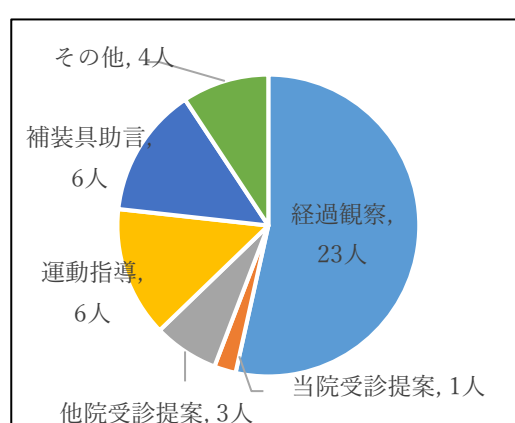
○ 身体障害者手帳の所有状況



○ 疾患



○ 医療相談における助言内容（複数）



【アンケート】

- 『検診は役に立った』（25人）、『現在の自分の身体状況を確認できた』（24人）
- 自由記載：「詳しく（細かく）検診していただき身体の状態が良くわかりました」、「助言大変参考になりました。また今日からがんばる力がわいてきました」

【まとめ】

- ・ 新規は約6割、継続受検の方は約4割であった。60歳代以降の方が多く、ポリオおよび骨関節疾患の方で約半数以上を占め、移動やADLは自立している方が多かった。身体状況の確認を目的に受検された方が多く、受検者全員が「検診は役に立った」と回答していた。
- ・ 検診では、身体障害者（肢体不自由）の普段の生活や身体状況を確認し、運動指導や補装具助言するケースが多く、受診の提案をすることもあった。検診は、医学的治療が終了した方の身体機能面の再確認の場として活用されている状況であった。